



南第1 職員 コラム

～ 職員のハマっていること ～



皆さんに南第1高齢者支援センターの職員について知っていただくために、
順番にコラムを掲載しております。

今回は職員のハマっていることについて聞いてみました！



寺島美帆のハマっていること、、、中国時代劇。



ネットの恩恵を受け、時間・距離・言語などのバリアを軽々と超えて、安価にいつでも手のひらのスマホで世界中の映像作品を楽しめるようになりました。中でも、中国時代劇が好きなのはファンタジー要素が強く、衣装や建築が美しいからです。手からビームが出たり、空を飛ぶなど、超人的な身体能力を有することは(正史ジャンルでも)よくよくある事で、特に仙侠と呼ばれるジャンルでは、道教の思想を背景に、神仙人妖魔鬼怪が存在する世界で物語が繰り広げられます。ちなみに、中国語で『鬼』は、死者の魂を意味します。幽霊みたいな意味合いです。私も以前は、桃太郎に登場する日本的な『鬼』をイメージしていた為、上手く中国時代劇を理解できなかったのです。日本語の『鬼籍』は、中国語の『鬼』の意味と関連が強いのかも知れません。また、見た目は若く美しいのに、〇〇万歳というギョツとする設定のキャラクターもお馴染みです。なんだかワクワクしませんか？中国時代劇が好きすぎて、とうとう中国語テキストを買いました。より直接的に感じたい、知りたいと思った時が、絶好のチャンスだと思っています。

目時しおりのハマっていること、、、神社めぐりとお墓参り。



私事ではありますが、先日お引越しをしました。今までは友人と一緒に住んでいたのですが、今回を機に、ひとり暮らしをはじめました。友人や両親に引っ越しを手伝ってもらい、新しい場所での生活が始まりました。ひとりでの生活がうれしいと同時に、たくさんの人に助けられ、支えられているということにも気づかせてもらっています。社会人4年目、まだまだ社会にでて未熟ではありますが、家族や友人、職場の先輩方、地域の皆様、たくさんの人に支えられ、働くことができているなあと感じています。

2か月前から毎月のお墓参りと住んでいる場所の神社への参拝をはじめました。わたしの心を整える時間です。何も特別なことはないのですが、荘厳な空気の中に、自分自身の身を委ねることで、わたしらしく豊かであることができている。神主さんや毎日お掃除に来られている方とお話しをしたり、そんな些細なことがうれしかったり。日々の中の小さな幸せや喜びを感じながら、これからも丁寧に暮らしていきたいと思う、今日この頃です。新型コロナウイルスで、落ち付かない日々ですが、皆様もぜひお散歩ついでに地元の神社へ参拝されてみてくださいね。



(町田市受託事業)(担当エリア:南町田・鶴間・小川・つくし野・南つくし野)

町田市南第1高齢者支援センター 編集:山岸・目時

住所:町田市南町田 5-16-1 総合福祉ホーム芙蓉園1階

電話:042-796-2789 FAX:042-799-0079

開所時間:月～土 8:30～17:00 (日曜祝日 12/29-1/3 はお休みです)



総合福祉ホーム芙蓉園のホームページでも地域の皆様向けの情報を発信しております。ぜひご一読下さい。 <https://fuyouen.jp>

